

# 校長室だより

6月

京都市立音羽小学校  
校長 藤村 徹

## 学校教育目標

ひとりひとりが みんなと共に 個性豊かに たくましく生きる子どもの育成

## 目指す子ども像

- ① 自他を大切にする子ども
- ② 自分の可能性にチャレンジする子ども
- ③ 自ら学ぶ子ども

6月になり、梅雨の季節になりました。今年本校に来ていただいている英語のアラン・グッドエアー先生(オーストラリア)が日本の四季がすばらしいと話されていました。私たちにとっては、早く終わってほしいと思う梅雨ですが、季節の変化があるということは、とてもすばらしいことなのだ改めて感じました。



アラン先生

さて、本年度より、3年生以上で小中連携英語活動が(約30h)始まりました。具体的には、音羽中、大塚小、音羽小、音羽川小の4校で同じ英語の先生に教えてもらいます。3小学校の子どもが中学に入って同じレベルでスムーズに英語学習に取り組めるようにするためです。もちろん、小学校では、文法や書くという学習ではなく、英語に親しみ、進んで外国語を学ぼうとする態度の育成が中心です。音羽小では、より充実した英語活動になるように、学生ボランティアの宮脇 恵さん(毎週水曜日) 井上 香さん(毎週金曜日)に来ていただいて、アラン先生に習ったことを繰り返し学習しています。



宮脇先生



井上先生

国際文化観光都市である京都の子どもが、小中英語活動を通じて、多様なものの見方や考え方を理解し、国際協調の精神の素地を培ってくれることを願っています。

